

福知山線（JR宝塚線）・踏切動作不良事案 緊急要請に対する回答書を受領しました

令和8年2月27日（金）、「福知山線（大阪～新三田間）沿線都市連絡協議会※」から西日本旅客鉄道株式会社に行った、福知山線（JR宝塚線）の踏切動作不良事案に対する緊急要請について、昨日3月9日（月）に同社から回答書を受け取りました。

この回答を受け、協議会を構成する各市においてその内容を確認するとともに、今後、回答内容が着実に履行されるよう、協議会として同社との協議を継続していくことで一致しました。

日 時：令和8年3月9日（月）17時

場 所：伊丹市役所（伊丹市千僧1丁目1番地）

相 手 方：西日本旅客鉄道株式会社 理事 近畿統括本部長 兵庫支社 平田恭子 氏

回 答 書：別紙のとおり

※福知山線（大阪～新三田間）沿線都市連絡協議会

目 的：福知山線の整備拡充など輸送力の増強による沿線地域の振興と地域住民の利便の向上

構成市：伊丹市、川西市、宝塚市、尼崎市、西宮市、三田市

<問い合わせ先>

福知山線（大阪～新三田間）沿線都市連絡協議会事務局

伊丹市都市交通部交通政策室 小宇羅（内線 4024）

交通政策課 溝渕（内線 4421）

外線 072-784-8052

兵地共第 162 号
令和 8 年 3 月 4 日

福知山線（大阪～新三田間）沿線都市連絡協議会 様

西日本旅客鉄道株式会社
代表取締役社長 倉坂 昇治

「踏切の動作不良による危険事象の発生に対する緊急要請」に対するご回答について

この度は、鉄道利用者や沿線住民の皆様のご信頼を揺るがす事象を発生させてしまい、また、当該踏切を所管する道路管理者へ速やかに情報提供が行えなかったことを心よりお詫び申し上げます。

いただいた緊急要請に対し、以下の通りご回答申し上げます。

今後、下記の取り組みを着実に進め、引き続き安全性の向上に努めてまいります。

記

【ご要望】

1. 原因究明の徹底と再発防止策の実施

今回発生した事象について、技術的・人的側面から調査を進め、原因究明に努めるとともに速やかな改善を講じ、再発防止策を徹底するなど、安全対策の取り組みを一層強化すること。

【ご回答】

調査の結果、原因は当該踏切を制御する装置の電気回路近くで工事を行った際に、何らかの理由で金属部品が移動し、電気回路がショートしたため、列車が接近しても踏切が閉まらない状態となっていたものと推定しております。

そのため、再発防止策として配線関係の工事を実施する際に、設備確認の範囲を拡大する見直しを行いました。今後はこの対策を着実に実施します。

【ご要望】

2. 迅速かつ正確な情報提供の徹底

鉄道運転事故等発生時における市町への情報共有体制について見直しを行い、道路管理者等を含めた迅速かつ正確な情報提供体制を確立すること。

【ご回答】

原因究明および復旧作業に伴い、長時間にわたる踏切道の通行止めと当該踏切を迂回して頂く案内を行うに至りましたが、当該踏切を所管する道路管理者へ情報提供ができておりませんでした。

今後、踏切設備の故障等により長時間にわたる踏切道の通行止めが見込まれる場合は、道路管理者へ速やかに情報提供を行います。

以上